

道民の健康情報

サージカルマスクの話



2009年の新型インフルエンザ、2020年のCOVID-19の流行の後は、日常生活の中でマスクを着用する機会が多くなりました。季節に関係なく、多くの店舗でサージカルマスクが販売されるようになり種類も増えました。そのようなサージカルマスクが、日本産業規格(Japanese Industrial Standards:JIS)に基づいた品質検査が行われていることをご存じでしょうか。2021年から規格を満たしたサージカルマスクには、『JIS T9001医療用マスク』または『JIS T9001一般用マスク』と表記されています。「医療用マスク」であれば、微小粒子捕集効果(PFE)、バクテリア飛沫捕集効果(BFE)、ウイルス飛沫捕集効果(VFE)、付着した血液がマスクの裏面まで浸透を防ぐ機能など、それぞれの性能によってクラスⅠ～Ⅲに分類されています。「一般用マスク」はPFE、BFE、花粉やPM2.5などの侵入を防ぐ性能が表示されています。インフルエン

ザが流行する季節の前にマスクを買う方もいるでしょう。海外の規格に基づいて表示されているものもありますが、購入する時の参考にしてみてください。

【参考文献】

- 1) 一般社団法人日本衛生材料工業連合会, JIS T9001に関する医療用マスク、一般用マスクの表示・広告ガイドライン, https://www.jhpia.or.jp/about/jis/img/jis-t9001_guideline.pdf
- 2) 一般社団法人職業感染制御研究会, 感染予防のための个人防护具(PPE)の基礎知識2022年版, http://jrgoicp.umin.ac.jp/related/ppe_2022/【テキスト単体版】感染予防のための个人防护具(PPE)の基礎知識.pdf, p56-58

